

日本リハビリテーション医学会以外の単位について

本学術集会では、以下の学会・単位の取得が可能です。詳細は各学会・団体のホームページなどでご確認ください。

I. 教育講演などの受講により単位取得可能な学会・団体について

1. 日本整形外科学会 教育研修講演 1 講演：1 単位 (1,000 円)

※現地参加・オンデマンド視聴いづれでも取得可能です。一部の教育講演、基本診療レクチャーマラソン、特別講演、共催セミナーは、日本整形外科学会の教育研修講演に認定されています。3日間で最大 21 単位（そのうち、オンデマンド視聴は3日間で最大 12 単位）まで取得できます。単位取得可能な講演は S40～S44 頁でご確認ください。

なお、1 時間（以上）の 1 講演が連続して 2 名以上の演者で行われる場合は、すべての演者の講演を聴講した場合に 1 単位取得できます。

【現地参加の場合】

(1) 申込み

(1)-1 事前申込み

事前申込は、学術集会ホームページから参加登録を行い、参加登録システム内で単位申込・支払いを行ってください。

【事前申込締切】 10 月 15 日（水）

(1)-2 当日申込み

当日、単位受付窓口（旭川市民文化会館エントランスホール）にて申込用紙に記入し、現金にてお支払いください。

【当日申込締切】 各プログラム開始時刻

(2) 講演会場での手続き

(2)-1 JOINTS アプリまたは Web サイト (<https://joints.joa.or.jp/>) で JOINTS にログインし、二次元コードを表示してください。

※事前に JOINTS にログインできることをお確かめのうえ、会場にお越しください。

■ JOINTS に関するお問い合わせ先（ログインできない、二次元コード） ■

株式会社コンピュータムーブ お問い合わせ窓口（平日 9：00～17：00）

Tel. 050-1720-1595 E-mail : joints-support@move-net.jp

(2)-2 必ず会場・受講プログラムをご確認のうえ、講演開始 10 分前から開始 10 分後までに出席登録を行ってください。講演会場入口の二次元コードリーダーに二次元コードをかざし、PC 画面上でご自身のお名前が表示されたことを確認いただくことで出席登録が可能です。受講申込をされていても会場での出席登録が確認できない場合は単位が付与されませんのでご注意ください。

(3) 単位取得確認

学術集会終了から約1～2週間で、単位取得状況を確認いただけるようになります。

※参加登録システムと出席登録システムの情報は連動しておりませんため、単位申込をされていないプログラムでもエラーにならず出席登録ができてしまいます。単位申込と出席登録の両方が完了している方にのみ単位が認定されますので、受講前に必ず会場・プログラムをお確かめください。単位申込・出席登録いずれかでも完了していない場合は単位付与されません。

参加登録システムマイページの“日本整形外科学会 単位申込（現地参加用）”からの申込は、あくまでも10月23日～25日の現地開催に対する費用です。お支払い済みで現地受講をしなかった場合でもオンデマンド配信での受講に振り替えられませんのでご注意ください。（オンデマンド単位申込期間：11月17日（月）～11月30日（日））

※取得単位は、専門医単位のうち、小さい方の分野番号に登録されるため、ご自身で希望する分野に振替が必要な場合がございます。

単位振替マニュアル

https://docs.google.com/document/d/1f1YvpbehDRiQa63edCtW_WS-GT5gXLe/edit?tab=t.0

をご確認ください。

【Web参加の場合】ライブ配信はありません。オンデマンド視聴による単位取得は可能です。（一部講演除く）参加登録システム内で“オンデマンド配信用”を選択し、単位申込・支払いを行ってください。なお、お支払い済みで現地受講をしなかった場合でも、現地開催分の単位はオンデマンド配信での受講に振り替えられませんのでご注意ください。詳細は学術集会ホームページにてご確認ください。

2. 日本医師会 生涯教育制度学習単位

日本医師会会員の方は、演題ごとに受講内容に応じた1カリキュラムコードと単位の取得が可能です。どの領域を何時間学習されたかご自身で申告してください。

<単位とカリキュラムコード>

■カリキュラムコード（CC）

- ・「日本医師会生涯教育カリキュラム<2016>2022年4月版」で定める、学習領域を示す84の項目。
- ・講演内容に応じ、受講者自身が演題ごとに1つのCCを決定してください。例：糖尿病の内容＝CC76（糖尿病）

■単位

- ・学習時間を示すもの。30分=0.5単位とする。
- ・1日の上限はありません。挨拶、休憩時間は受講時間には含まれません。例：糖尿病の内容の講演を合計3時間受講した=CC76を3単位

<受講を証明するもの>

学術集会の参加証明書（写しでも可）

<申告受付時期>

2026年4月30日（木）

<申告方法>医師会会員情報システム（MAMIS）のマイページから申告いただくか、日本医師会雑誌2026年3月号に同封する申告書の「生涯教育単位等記入表」に、1年間で取得した単位およびカリキュラムコードを記入し、学術集会の参加証明書（写しでも可）を添付のうえ、所属の郡市区医師会に提出してください。

詳しくは日本医師会生涯教育 online (<http://www.med.or.jp/cme/about/index.html>) をご確認ください。

3. 健康・体力づくり事業財団 健康運動指導士・健康運動実践指導者登録更新履修単位

この第9回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会は、健康・体力づくり事業財団健康運動指導士及び健康運動実践指導者の登録更新に必要な履修単位として、講義3.0単位が認められます。（認定番号：256643）

【現地参加の場合】ネームカード発券後、登録番号が確認できる「健康運動指導士証および健康運動実践指導者証」を、単位受付にお持ちください。「登録更新に係る認定講習会受講証明書交付者一覧表」に登録番号と氏名をご記入いただきましたら、受講証明書をお渡しいたします。受講証明書は登録更新申請までご自身で保管してください。また、登録・更新等の詳細は健康・体力づくり事業財団へお問合せください。

【Web参加の場合】学術集会から3か月以内に、本学術集会の参加証明書のコピーを含む単位認定に必要な書類を健康・体力づくり事業財団へご自身で送付してください。

4. 日本スポーツ協会 公認スポーツドクター 更新研修

※現地参加でのみ単位取得可能です。一部の教育講演は、日本スポーツ協会の公認スポーツドクター更新研修として認定されています。資格をお持ちの方は、ご自身のスポーツ指導者マイページにて更新研修受講状況をご確認のうえ、対象セッションを合計4時間（240分）以上聴講してください。講演に遅刻もしくは途中退出した場合、その講演については聴講時間にはカウントされませんのでご注意ください。単位受付にて「修了者名簿」に氏名・7桁の登録番号をご記入のうえ、「出席確認カード」を受け取ってください。「出席確認カード」に必要事項をご記入のうえ、参加証明書の写しとあわせて日本スポーツ協会にご自身で提出してください。提出先・期限につきましては、日本スポーツ協会 HP にてご確認ください。

対象セッションは以下の表をご確認ください。

日時	会場	セッション名	テーマ・演題名	演者
10月24日(金) 8:30~9:30	第10会場(アート ホテル旭川 2F パンジー)	基本診療 レクチャー マラソン5	スポーツ外傷	鈴木 朱美(山形大学医学部 整形外科学講座)
				阿部 里見(旭川医科大学整形外科)
10月24日(金) 8:30~9:30	第9会場(アート ホテル旭川 2F ライラック)	日本リハビリテーション医学会パラ スポーツ委員会セ ミナー企画	障害者へのスポー ツ指導・関わり方 セミナー	緒方 徹(東京大学医学部附属病院 リハビリ テーション科)
				上出 杏里(国立成育医療研究センター)
10月24日(金) 14:40~15:40	第6会場(アート ホテル旭川 3F ボールルーム II)	教育講演 26	膝関節スポーツ外 傷・障害のリハビリ テーション治療 戦略:機能回復から 競技復帰まで	木村 由佳(弘前大学大学院医学研究科 整形外 科学講座)
10月25日(土) 8:30~9:30	第9会場(アート ホテル旭川 2F ライラック)	基本診療 レクチャー マラソン12	パラスポーツ	山田 陸雄(流通経済大学スポーツ健康科学部)
				山口 朋子(福井大学医学部 地域高度医療推進講座)
10月25日(土) 10:50~11:50	第1会場(旭川市 市民文化会館 大ホール)	文化講演 2 (市民公開講座)	スポーツを通じて の人間力の可能性	清水 宏保(弘前大学特別 招聘教授)

5. 日本摂食嚥下リハビリテーション学会 認定士単位セミナー

一部の教育講演は、日本摂食嚥下リハビリテーション学会の認定士単位セミナーとして認定されています。

以下の対象講演(5単位)を受講することで、最大2講演10単位が申請可能です。受講後学会場にて単位セミナー参加証を取得してください。認定資格更新時に単位セミナー参加証が証明書類になりますので大切に保管してください。

対象セッションは以下の表をご確認ください。

日時	会場	セッション名	テーマ・演題名	演者
10月23日(木) 14:50~15:50	第1会場(旭川 市民文化会館 1F 大ホール)	教育講演 2	リハビリテーション 治療と予後予測 につなげる嚥下機 能評価	青柳 陽一郎(日本医科大学大学院医学研究科リハビリ テーション学分野)
10月25日(土) 10:50~11:50	第3会場(旭川 市民文化会館 2F 大会議室)	教育講演 34	神経筋疾患におけ る嚥下障害	飯田 有紀(北海道脳神経 内科病院)

6. 日本医師会認定産業医研修会 1 講演：生涯研修 専門研修 1 単位

※現地参加でのみ単位取得可能です。一部の教育講演および専門医共通講習会は日本医師会認定産業医制度における生涯研修会として認定されています。

(1) 事前申し込み

単位を取得するには、学術集会ホームページから参加登録をおこない、参加登録システム内で単位申込を済ませる必要があります。

【単位申込期限】2025年10月15日（水）

※なお、上記期限前であっても定員に達した場合は申し込みを締め切りますので、お早めにお申し込みください。

(2) 講演会場での手続き

(2)-1 単位受付窓口（旭川市民文化会館エントランスホール）にて、受講カード・受講証明書をお受け取りください。

【受講カード・受講証明書 受取締切】

各研修会開始 10 分前

(2)-2 講演終了後に必要事項を記入のうえ受講カードを会場出口付近でご提出ください。

※遅刻・早退された方は単位認定できませんので予めご了承ください。

対象セッションは以下の表をご確認ください

日時	会場	セッション名	演題名	演者
10月23日（木） 16：00～17：00	第1会場 （旭川市民文化 会館大ホール）	特別講演 1	一般健康診断の意義 と対応	西條 泰明 （旭川医科大学 社会医学講座）
10月24日（金） 14：40～15：40	第2会場 （旭川市民文化 会館小ホール）	専門医共通 講習 7	医療機関における治 療と仕事の両立支援	松嶋 康之 （産業医科大学 医学部 リハ ビリテーション医学
10月25日（土） 9：40～10：40	第2会場 （旭川市民文化 会館小ホール）	教育講演 29	心の健康問題により 休業した労働者の職 場復帰支援	及川 欧 （旭川医科大学病院 リハビリ テーション科）

Ⅱ. 学術集会への参加、発表などにより単位取得可能な学会・団体について

単位申請については、各学会・団体にご確認のうえ、ご自身で行ってください。（50音順）

日本看護協会 認定看護師自己研鑽ポイント

日本緩和医療学会

日本言語聴覚士協会

日本作業療法士協会

日本小児神経学会

日本神経学会

日本心臓リハビリテーション学会

日本腎臓リハビリテーション学会

日本頭痛学会
日本摂食嚥下リハビリテーション学会
日本認知症ケア学会
日本脳卒中学会
日本リウマチ学会
日本臨床神経生理学会
日本老年医学会
日本老年精神医学会